

白銅株式会社 会社説明資料

2024年5月17日

白銅株式会社（証券コード：7637）

あたらしい、を、素材から。



1.白銅株式会社の概要

2. 目指す将来像

3.株式情報

4.サステナビリティ経営の推進

1. 白銅株式会社の概要

会社概要



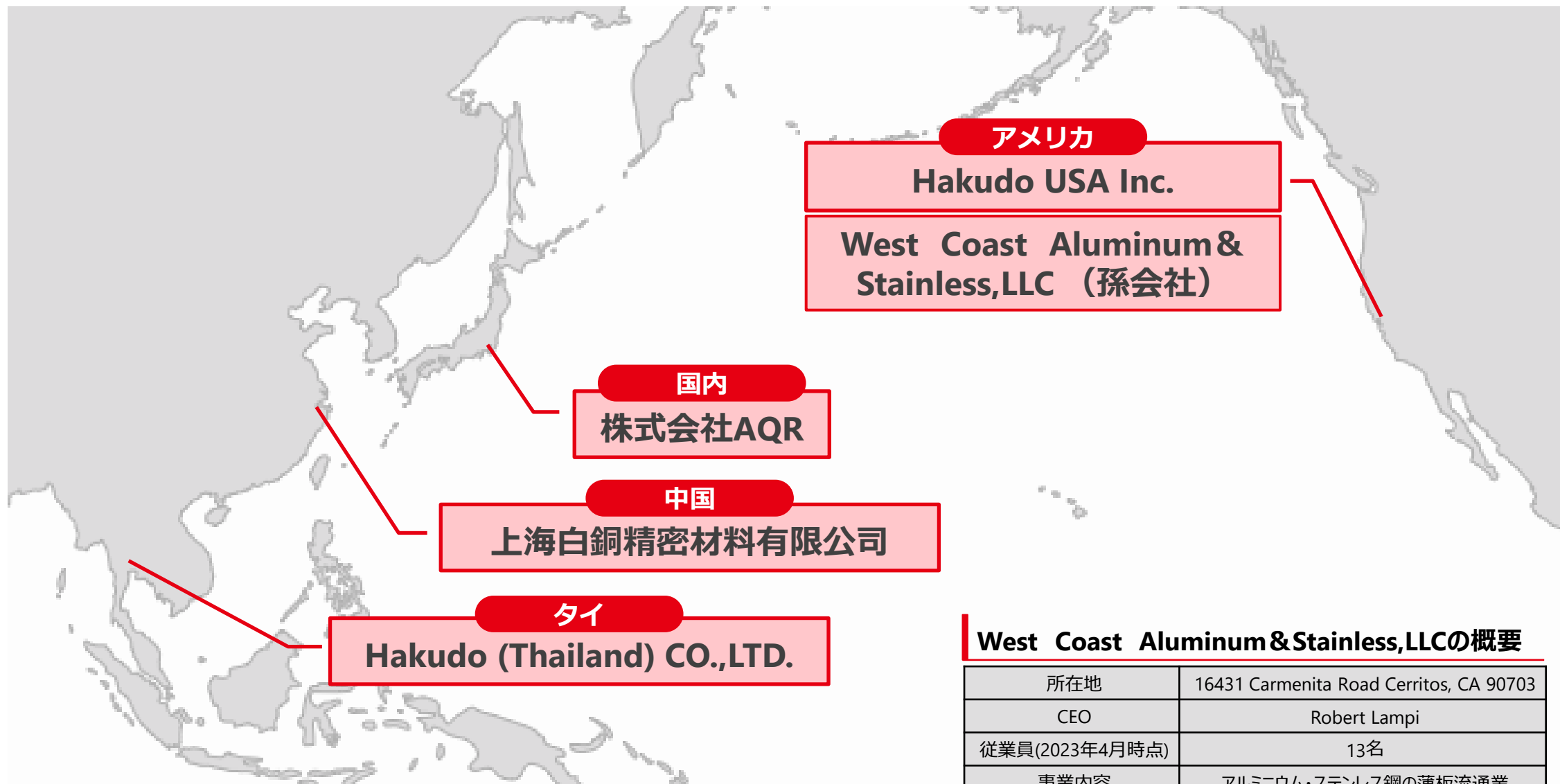
あたらしい、を、素材から。

社名	白銅株式会社
上場市場	東証プライム市場（7637）
本社	東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル11階
創業	1932年2月
業種	非鉄金属卸売業
従業員数	748名（2024年4月1日現在）
事業内容	アルミニウム、伸銅、ステンレス、特殊鋼、プラスチック等の板、棒、管の加工・販売
機関設計	監査等委員会設置会社 （指名・報酬等諮問委員会設置）
役員構成	社内取締役4名 社外取締役5名

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期予想
売上高	554億円	616億円	572億円	641億円
経常利益	43億円	39億円	28億円	32億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	29億円	27億円	19億円	21億円
純資産	198億円	212億円	224億円	—
総資産	417億円	431億円	420億円	—
自己資本比率	47.5%	49.1%	53.5%	—
R O E	15.7%	13.3%	8.8%	—
年間配当 （配当性向）	115.00円 （46.7%）	109.00円 （45.1%）	80.00円 （47.3%）	85.00円 （45.0%）

連結グループ会社

国内に1社、海外に4社グループ会社を展開しております。



West Coast Aluminum & Stainless, LLCの概要

所在地	16431 Carmenita Road Cerritos, CA 90703
CEO	Robert Lampi
従業員(2023年4月時点)	13名
事業内容	アルミニウム・ステンレス鋼の薄板流通業
品種別売上割合	ステンレス約5割、アルミニウム約3割

取得認証

品質・環境・情報セキュリティにおいて、JISの規定要求事項に適合するマネジメントシステムを確立し、実施し、維持するための取り組みを実施しております。

JIS Q 9100

[航空宇宙]

ISO 9001をベースに、
航空宇宙産業特有の
要求事項を織り込んだ
品質マネジメントシステムの
国内規格

JIS Q 14001

[環境] ※1

組織が環境パフォーマンスを
向上させるために
用いることができる、
環境マネジメントシステムの
要求事項についての
国内規格

JIS Q 27001

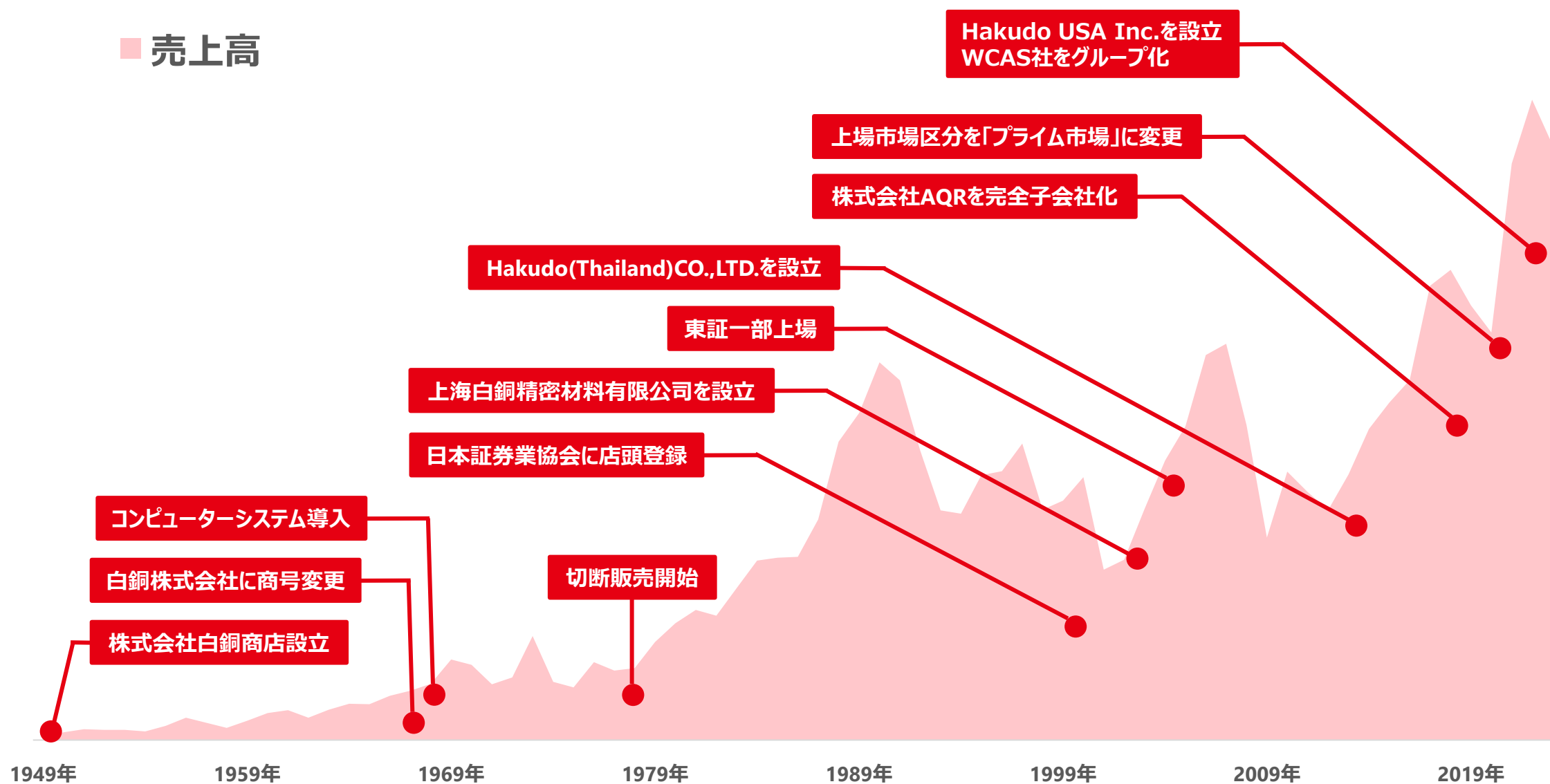
[情報セキュリティ] ※1

情報資産の総合的な
情報セキュリティ・
マネジメントシステムである
「ISMS」の認証基準となる
国内規格

※1 認証範囲、認証取得組織等の詳細情報については、当社ホームページをご参照ください。

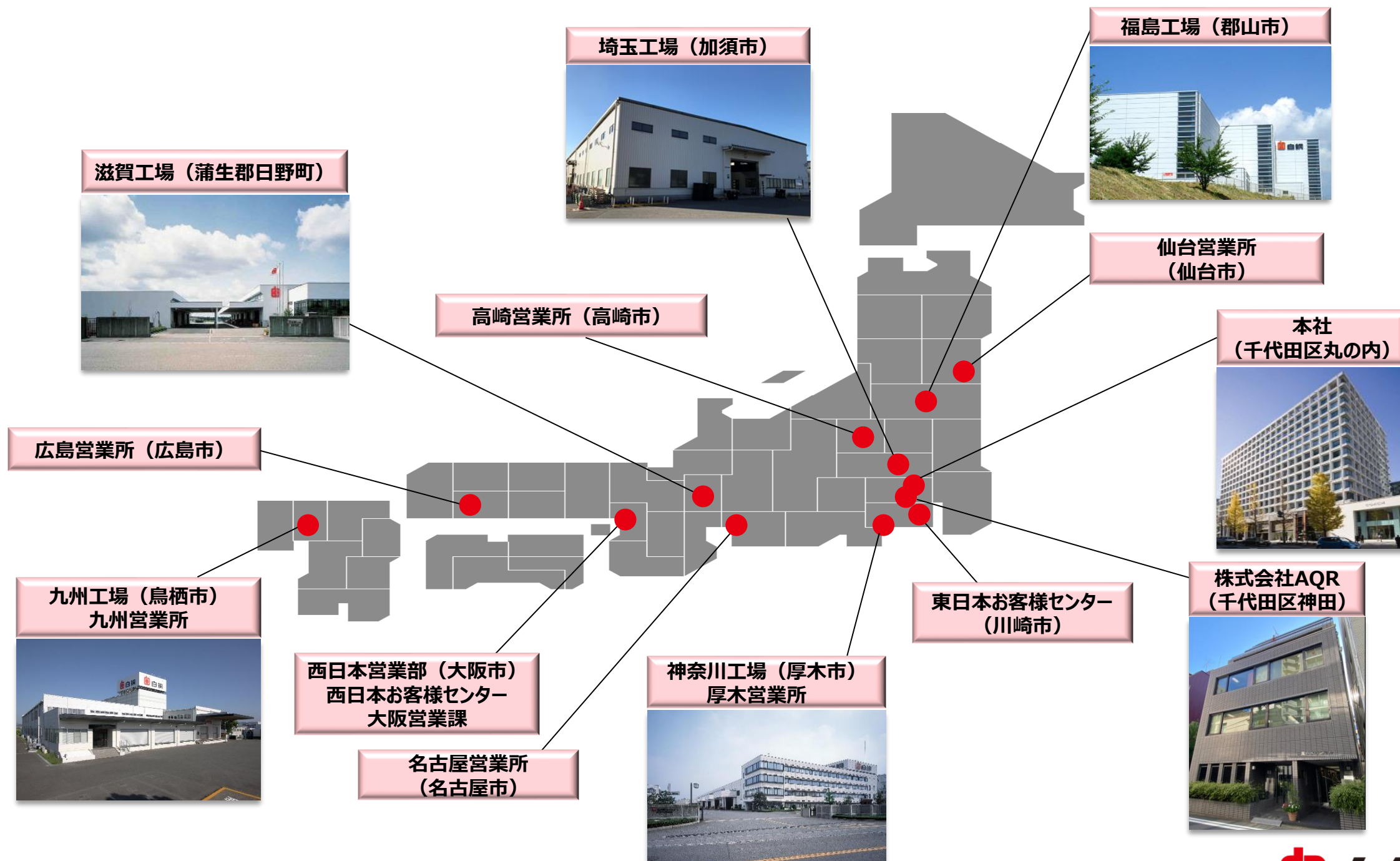
沿革

白銅は、非鉄金属をはじめとする産業用素材の提供を通して、「モノづくりを強力にサポートする会社」を目指してまいりました。



国内拠点

全国に9か所（子会社含む）の営業拠点と5か所の製造拠点を設置しています。



海外拠点

子会社と複数の提携企業により、中国、東南アジアおよびアメリカに展開しています。



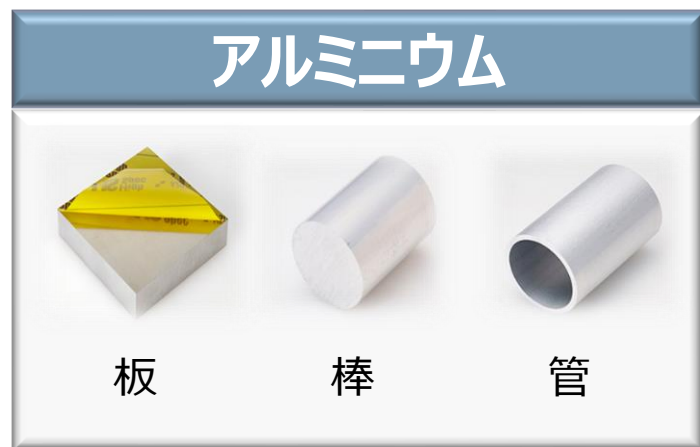
アジア



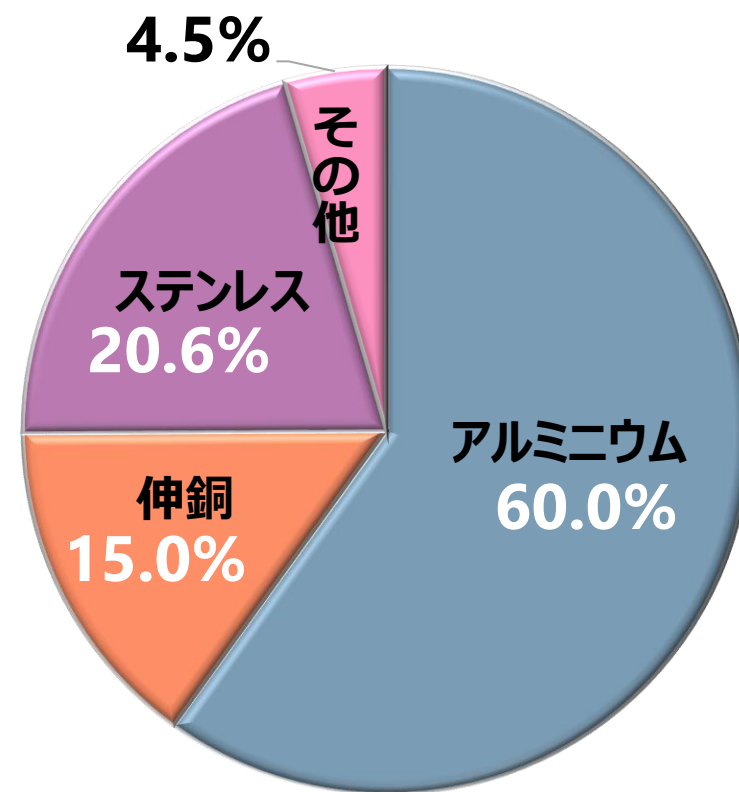
アメリカ

事業内容（当社取り扱い製品）

当社が取り扱う商品は、アルミニウムや伸銅、ステンレス等の非鉄金属素材です。
重量や硬さ、熱伝導性など、素材ごとに様々な特色があり、用途は多岐にわたります。



【 品種別売上高構成比 】
2024年3月期 4Q(1-3月)

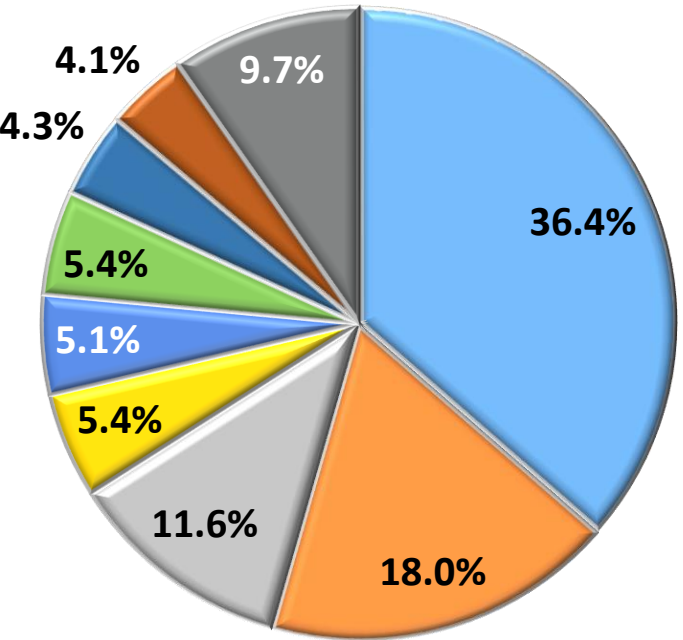


事業内容（当社製品の用途/顧客業界）

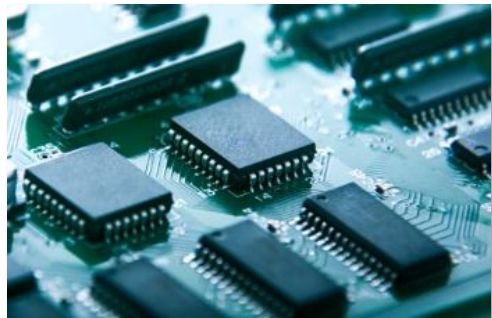
半導体製造装置・FPD製造装置業界を中心に、民生の家電や航空機に至るまで、幅広い分野に使用されています。

品種	業界	使用用途例
アルミニウム	半導体・FPD製造装置	製造装置のチャンバー材
	工作機械	ロボット、空圧・油圧機器
	家電	部品等成型用の金型
	造船	LNG船
	航空機	航空機構造材・装備品
伸銅	FPD製造装置	ターゲット材
	自動車	部品
	半導体	リードフレーム
ステンレス	半導体・FPD製造装置	製造装置のチャンバー材
	食品	製造装置の部品
特殊鋼	自動車	車体構造部品、各種金型
	家電	各種金型
樹脂	自動車	バンパー、インパネなど内外装部品
	半導体・FPD製造装置	搬送設備部品、絶縁部品
	食品	梱包材、搬送設備部品

【業種別売上高構成比(国内)】
2024年3月期 4Q(1-3月)

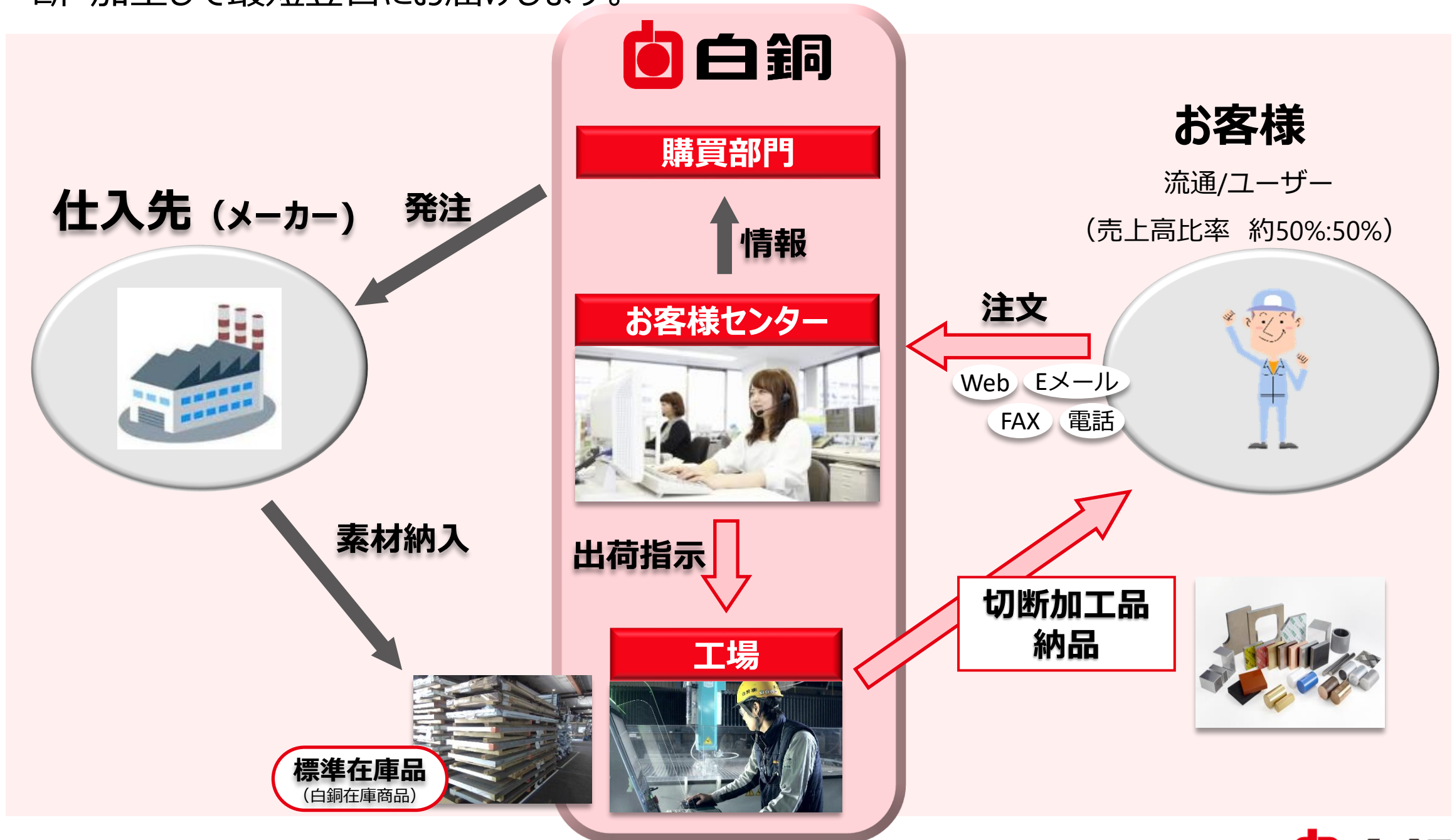


- 半導体・FPD製造装置
- OA機器
- 自動車・自動二輪車
- 電子部品
- その他
- その他工作機械
- 空圧・油圧機器
- 金型
- 航空・宇宙関連



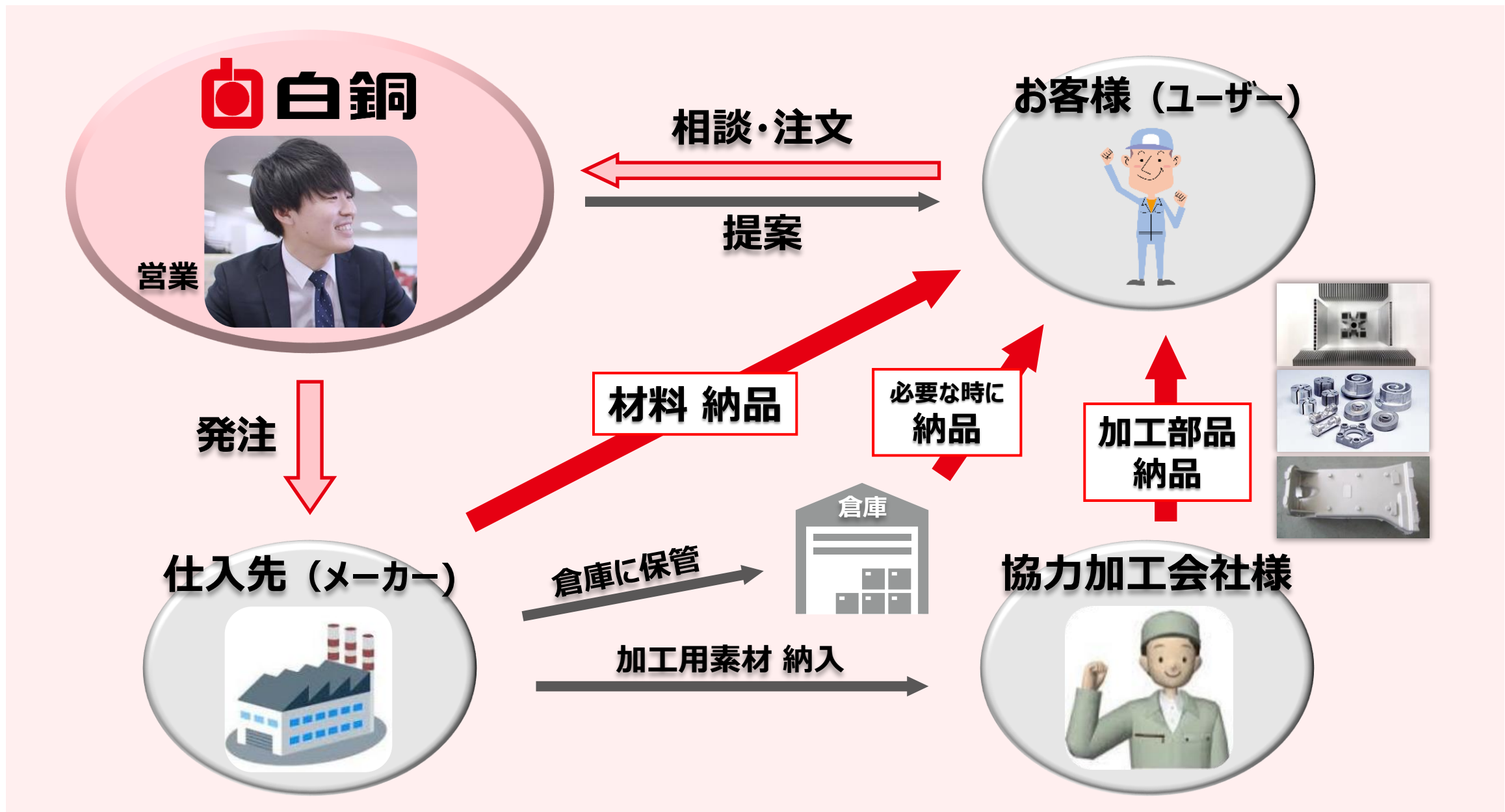
ビジネスモデル① 標準在庫品

アルミニウム・伸銅・ステンレス・特殊鋼・プラスチック等を中心に、幅広い産業用素材を切断・加工して最短翌日にお届けします。



ビジネスモデル② 特注品

当社工場を介さず、お客様のご要望に応じて提案を行い、製作したオーダーメイドの材料や加工部品をお届けする「金属材料のコーディネーター」ビジネス。



特注品 取扱い例

圧延、押出メーカー、部品加工メーカーとタイアップし、お客様の幅広いご要望にお応えします。

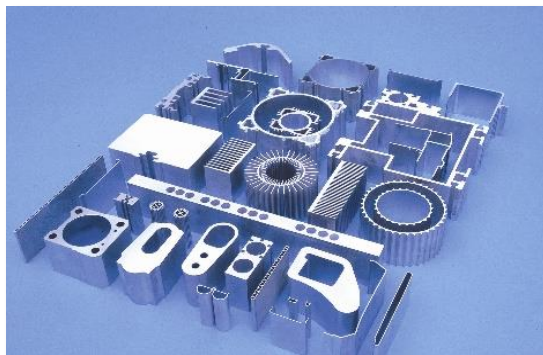
圧延品	押出型材	機械加工品	輸入金型および金型部品
半導体製造装置・ FPD製造装置向け スケッチ材、チャンバー材	空圧部品 シリンダーボディ部品 マニホールドボディ部品	図面による注文で 金属部品・製品、治工具等 を製作	プラスチック金型用 ダイカスト金型用

寸法指定でオーダーメイド



様々な材質の板を指定寸法で製作可能。一般的な規格サイズを超える大型材料の提供や、指定寸法で製造することにより歩留まりを向上し、コスト削減を実現いたします。

複雑形状でも高い寸法精度



製品に近い形状で押し出すことにより、材料の重量を軽減することができ、さらに加工工数の削減と合わせて、コストダウンに大きく貢献します。

国内海外のネットワークを駆使



国内・海外のお客様と連携して形成した加工ネットワークを駆使して、最適な企業を白銅が選定し、機械加工品を提供いたします。

低コスト・高品質を実現



白銅グループが厳選した中国のモールドベースメーカーで製作した製品を徹底した品質管理の下に提供します。

「ダントツ」の価値

「ダントツの品質」「ダントツのスピード」「ダントツのサービス」により、「納得の価格」の実現を目指します。

ダントツ の品質

◆ JIS Q 9100 (航空宇宙) 認証取得 ◆

JIS Q 9100の認証を取得しております。
非鉄金属および鋼、プラスチックの加工に加えて、**金属3Dプリンター**の受託造形サービスにおいても、航空宇宙産業に求められる**品質マネジメント条件をクリア**しました。

◆ トレーサビリティ ◆

自社工場の**IoT化**により、材料の製造ロットのみならず、加工作業者・加工機械の履歴等も追跡できます。
また**QC工程図どおりに加工**できているかをチェックする体制も整えています。
材料については**インターネットからミルシートの取得**も可能です。

ダントツ のスピード

◆ 白銅ネットサービス ◆

インターネットから**24時間365日**、見積り・注文できる『白銅ネットサービス』により、**価格と納期を即時回答**します。
標準在庫品に加え、お取寄せ品も価格と納期を即時回答します。

◆ クイックレスポンス ◆

お客様センターは、**電話・FAX・e-mail**でのお引き合い・お問合せに**30分以内の対応**を実現します。

◆ クイックデリバリー ◆

日本**国内5か所**に在庫・加工工場を持ち、最短で**翌日配達**を実現します。

ダントツ のサービス

◆ 豊富なラインアップ ◆

アルミ・伸銅・ステンレス・特殊鋼・チタン・プラスチックなど、標準在庫品**5,400**アイテムに加え、お取寄せ品**79,500**アイテムもご提供します。

◆ 多彩な加工バリエーション ◆

マシニングセンターによる加工をはじめ、**フライス・研磨**加工の他、**コンターマシン**や**ウォータージェット**加工機による異形切断、専用の円形加工機による**サークルフライス**などの加工に対応可能です。

◆ ワンストップ ◆

国内に限らず**海外**の協力会社様のネットワークも駆使して、材料、加工品・表面処理などのご要望にも**ワンストップ**で対応します。

◆ 小口対応 ◆

1枚・1本・1グラムからご指定の寸法に切断・加工し、最短翌日で日本全国にお届けします。

納得の価格

白銅がご提示させていただく価格は、その**品質・スピード・サービス**を踏まえ、お客様に**ご納得いただける価格**を目指しております。



白銅ネットサービスのご利用により、24時間365日、お見積り・ご注文が可能です。

当社標準在庫品
約**5,400**アイテム
+
他社在庫品(取寄せ)
約**79,500**アイテム

※2024年3月末時点

ご利用企業様数
約**11,800**社様
ご登録ユーザー様数
約**24,100**名様

※CSネットサービスの登録件数を含む
※2024年3月末時点

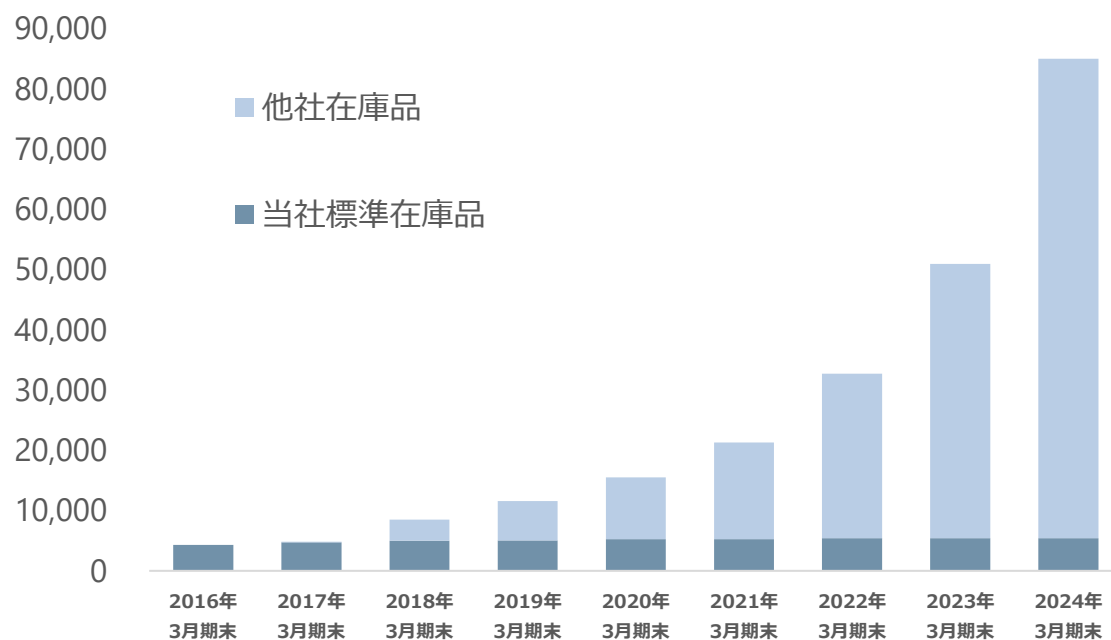
海外ECパッケージ

タイ導入済み
中国・米国は
第2四半期に導入予定

便利な新機能追加

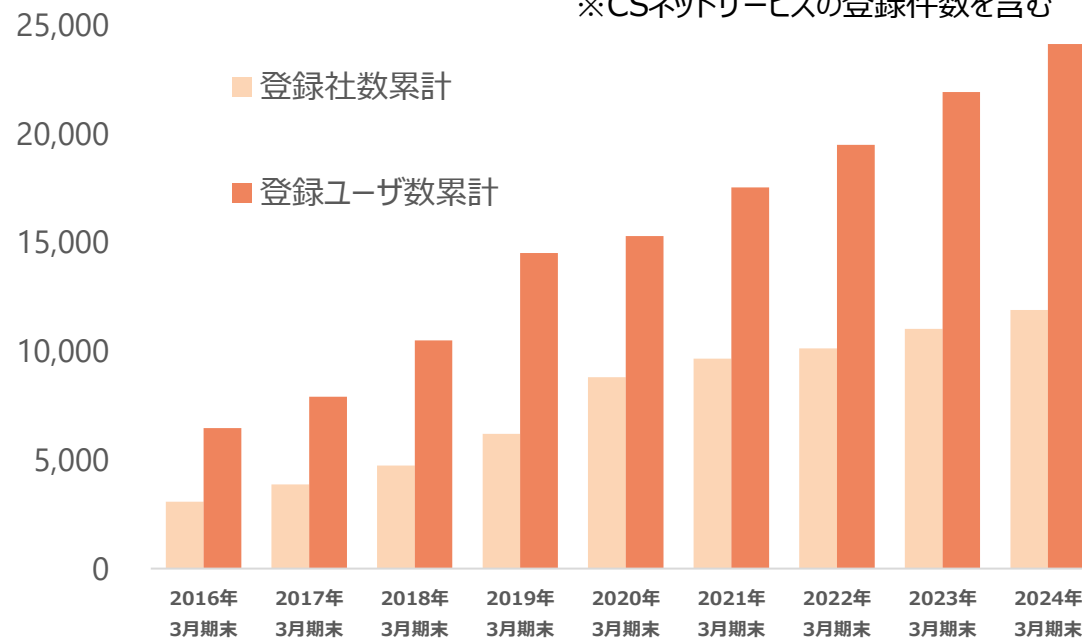
「金属3Dプリンター造形
見積・注文」
「図面描画」
「材料取りアシスト」

【白銅ネットサービス ご利用可能アイテム数】



【白銅ネットサービスご利用企業様数推移(累計)】

※CSネットサービスの登録件数を含む



2. 目指す将来像

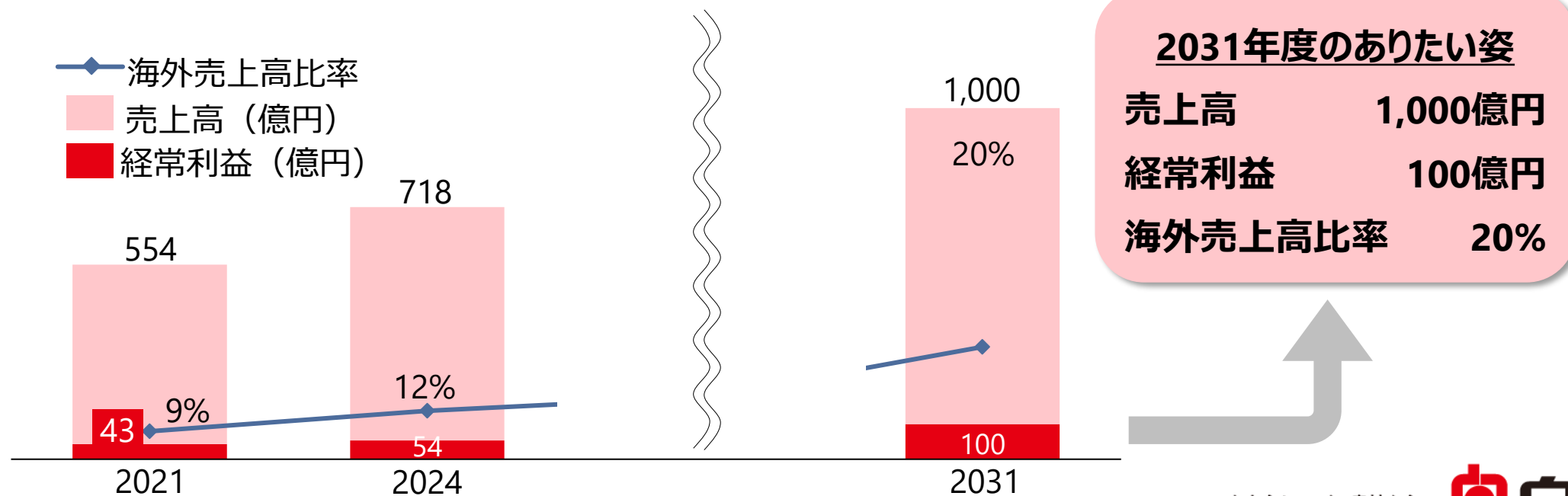
2031年度の目指す将来像

「ダントツの品質」「ダントツのスピード」「ダントツのサービス」「納得の価格」を通じ、製造業のプラットフォーマーとして、売上高1,000億円、経常利益100億円、海外売上高比率20%を目指します。

中期経営計画の位置づけ



2031年度（2032年3月期）までの成長ステップ



3. 株式情報

株式関連情報

株 価	2,543円 (2024年3月31日)
配当利回り ^{※1}	3.15%
総合利回り ^{※2}	3.50～4.71%
株 主 優 待	あり
P B R ^{※3}	1.3倍
P E R ^{※4}	15.0倍

※1 2024年3月期年間配当80円と2024年3月31日終値より算出

※2 配当利回りに優待利回りを加算

※3 2024年3月期実績と2024年3月31日終値より算出

※4 2024年3月31日終値と2024年3月期連結業績予想EPS169.0円より算出

株主還元策（配当方針）

- 当社は、以下の配当方針に則り配当額を設定しております。(2024年2月9日変更)

配当性向（通期）

変更前
40%以上



変更後
45%以上

年間最低配当額（新設）

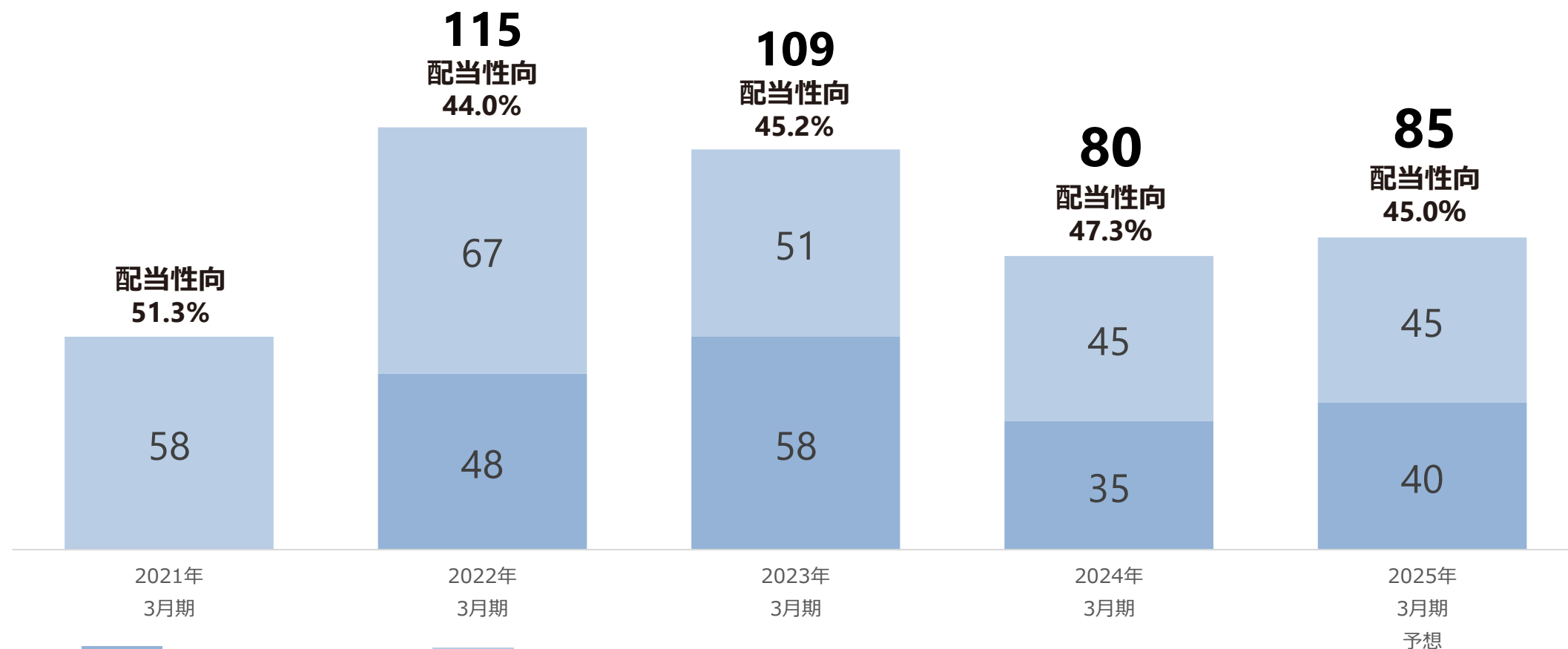
80 円

原則、いずれか高い金額を配当額とする。

株主還元策（配当）

- 2024年3月期年間配当は、年間最低配当額80円を適用し、期初予想よりも1株当たり3円増配の80円となった。
- 2025年3月期年間配当は1株あたり85円（前期比+5円）を予想。

2025年3月期 配当予想



下段 ■ が中間配当、上段 ■ が期末配当を示す。

※2022年3月期は記念配当9円を含む金額

株主優待概要

- 2024年1月17日より、基準日を毎年9月末から毎年3月末に変更。

食

全国各地から選りすぐられた旬の味覚を



暮

暮らしを彩る上質で洗練されたこだわりの逸品



電

話題の最新家電で日常をより快適に演出



写真はイメージです

株主優待ポイント表（1ポイント≒1円）

保有株式数	付与されるポイント	贈呈時期
300株未満	0ポイント	—
300～399株	3,000ポイント	毎年5月
400～499株	5,000ポイント	
500～599株	10,000ポイント	
600～999株	20,000ポイント	
1,000～1,999株	30,000ポイント	
2,000～2,999株	40,000ポイント	
3,000株以上	50,000ポイント	

※毎年3月末現在の当社株主名簿に記載又は記録された3单元（300株）以上保有の株主様が対象

5. サステナビリティ経営の推進

サステナビリティ経営の取組状況（1/3）



- ESG/SDGs経営委員会の下に設置した分科会の活動項目や目標に対して、現状までの取組み状況を下表に記載。取組み状況などを取締役会に報告し、提言や助言を踏まえて活動中。
- CO₂排出量は2030年度までの削減目標を前倒しで達成。
- 滋賀工場への太陽光パネル設置や営業車におけるEV導入など、CO₂排出量削減に向けた取り組みを実施。太陽光パネルにおいては、福島工場への導入も決定。

マテリアリティ	取組テーマ	2025年3月期までの活動目標	2025年3月期までのKPI ※1	2024年3月期までの取組状況
1. 環境負荷軽減・気候変動対応	CO ₂ 排出量の削減	2020年度比で①2030年度までに42%削減、②2050年度までにカーボンニュートラル達成に向け、具体的な削減策に着手する	● CO ₂ 排出量	✓ 滋賀工場への太陽光パネル設置 ✓ 福島工場への太陽光パネル設置準備 ✓ 電気自動車2台導入 ✓ FIT非化石証書の購入 ✓ CDP（カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト）の開示対応
	製造効率の改善	配送効率改善・産業廃棄物削減・スクラップ率低下などにより、天然資源の節約・枯渇抑制、環境汚染抑制による社会貢献を実現する	● 消費電力量 ● 運賃減率 ● 廃棄物金額 ● 製造部門消耗品費	✓ 配送網の再構築による効率化など配送効率の改善活動を実施 ✓ 設備の待機電力削減 ✓ 切削油リサイクルの施策を継続実施 ✓ 環境に配慮した梱包資材の導入
2. 責任あるサプライチェーンの構築	環境配慮製品の強化	環境負荷の少ない商品（ECO商品等）を安定供給することで、環境負荷に配慮した経営を行うことで社会貢献を行う	● ECO商品販売重量	✓ ECO商品拡販とECO商品ラインナップ拡充
	グリーン調達の促進	白銅独自のグリーン調達ガイドラインを、サプライヤーに遵守協力頂くことで、環境負荷に配慮した経営を行うことで社会貢献を行う	● グリーン調達ガイドラインの遵守先との覚書取交件数 ● グリーン調達率	✓ 各取引先との覚書の取り交わし実施
	サプライヤーとの関係強化	サプライヤーと協力し、CO ₂ 削減に配慮した施策を行うことで、サプライチェーン全体におけるCO ₂ 削減を促進することで社会貢献を行う	● グリーンアルミ調達先発掘 ● リサイクルアルミ調達先発掘	✓ CO ₂ 排出を抑えた“ECO63S四角棒”の販売開始
	人権の尊重	サプライチェーン上のパートナーと協力し人権に配慮した経営を促進する活動を行うことで社会貢献する	● 自社における人権ポリシーの策定	✓ 人権デューデリジェンスへの取り組み開始 ✓ 白銅グループ人権方針の制定 ✓ 人権に関する実態調査の実施 ✓ 全従業員への教育実施

※1 2023年3月期～2025年3月期の3か年間の社内におけるKPI

サステナビリティ経営の取組状況（2/3）



マテリアリティ	取組テーマ	2025年3月期までの活動目標	2025年3月期までのKPI ※1	2024年3月期までの取組状況
3. 社会への取り組み	次世代への貢献	日本のものづくりの発展や人材育成を支援することで、次世代の技術の発展や人材育成に貢献する	● 産学協働検討案件数	✓ 大学の研究室へ訪問し、協働可能な新規案件を模索 ✓ 学生向けの工場見学会の開催 ✓ EVレーシングカー部品用の金属材料提供
	社会への貢献	持続可能な社会への貢献を行うことで、従業員が誇りを持ち、社会から信頼される企業になる	● 地域社会、団体への貢献活動	✓ 寄付型自動販売機5台の設置 ✓ 社内の書籍を収集し古本募金を実施 ✓ 日本赤十字社(能登半島地震義援金)への寄付 ✓ 日本ユニセフ協会への寄付
4. 人材への投資	従業員満足度向上	従業員満足度の向上により、従業員各自の生産性や顧客対応へのモチベーションを高め、社会に与える影響力（社会貢献）、会社の業績に与える影響力を高める	● 離職率 ● 有給取得率 ● 男性の育休取得率 ● 重大なヒヤリハット件数	✓ 子育て、介護が原因で退職される従業員の防止策の検討 ✓ 福利厚生充実と従業員への浸透活動 ✓ スポーツクラブ利用促進のためのサポート実施 ✓ 職場巡視によるヒヤリハットの未然防止 ✓ ストレスチェックによる課題の把握および対策の検討
	ダイバーシティの促進	多様な人材を登用、活用することで組織の生産性や競争力を高める	● 女性従業員比率 ● 女性管理職比率 ● 外国籍管理職比率	✓ 女性管理職研修及び女性管理職育成研修の実施検討 ✓ 処遇面における公正性、透明性の確保 ✓ 成果を出した従業員が、さらに挑戦できるように適切かつ公平な仕組みの検討
	社員教育の拡充	業務上で必要な知識・スキルの提供。また知識やスキルを身に着ける為の機会を提供する	● 一人当たり教育費用 ● 研修受講比率	✓ 人事評価ルールの変更

※1 2023年3月期～2025年3月期の3カ年間の社内におけるKPI

サステナビリティ経営の取組状況（3/3）



マテリアリティ	取組テーマ	2025年3月期までの活動目標	2025年3月期までのKPI ※1	2024年3月期までの取組状況
5. コーポレートガバナンス	違反者ゼロ	ゼロ・トーランスを目指し、教育を実施する	● コンプライアンス違反件数ゼロ	✓ コンプライアンス研修の実施 ✓ コンプライアンスにおける理解度チェックの実施
	ポリシー遵守状況確認	各ポリシーの遵守 ※現状のポリシー及び基本方針は以下の通り ・プライバシーポリシー ・コーポレートガバナンス基本方針 ・サステナビリティ基本方針 ・ディスクロージャー基本方針 ・社内環境整備方針	● 左記ポリシー、方針の対応状況確認	✓ コンプライアンス教育の実施 ✓ 情報セキュリティ教育の実施 ✓ 教育動画を配信し、全従業員の遵守度向上を推進 ✓ 方針・ポリシーガイドブックの配付
	事業リスク・災害への対応強化	事業リスク評価とBCP見直しを徹底。また、災害が発生しても訓練・対策実施により、従業員の安全確保と円滑に業務を再開する仕組みを作る	● リスク評価ポイント ● 防災訓練等の実施数	✓ リスク評価ポイントの見直し ✓ 全社一斉の安否確認訓練実施 ✓ 防災訓練実施
6. ESG/SDGs 経営委員会の社内浸透活動	社内浸透活動の推進	ESG/SDGsに関する啓蒙活動、イベントを行うことで、会社としてESG/SDGsに対する意識向上を目指す	● ESG/SDGsの従業員定着率（アンケートで調査予定） ● エピソードコンテストの累計件数	✓ サンクスカードを導入し、従業員同士のコミュニケーションを推進 ✓ ESG/SDGs関連のポスター・書籍・動画の配布・配信 ✓ SDGsを絡めたビジネスプランの検討
7. ESG/SDGsに関連した新商品・新サービスの創出	商品・サービスの具現化	新商品・新サービスの創出	● 新商品・新サービスの導入件数	✓ CO₂オフセット関連の商品・サービスを検討中

※1 2023年3月期～2025年3月期の3か年間の社内におけるKPI

サステナビリティ経営の取り組み例



白銅は、モノづくりを通じた社会への貢献に加えて、自社農園による雇用創出など幅広い活動を行っています。

白銅ファーム



白銅は障がい者就労促進の一環として白銅ファームを運営しています。神奈川県横浜市と埼玉県三郷市に拠点を設け、2024年4月現在、12名の従業員が在籍しており、葉物野菜をメインに約30種類を栽培しています。

収穫した野菜は、子ども食堂への寄付や当社従業員に配布しています。

※ 2024年4月末時点の情報を元に作成

スーパーミニмумチャレンジ



スーパーミニмумチャレンジとは、50ccエンジンによる最速記録に挑戦するプロジェクトです。米国ユタ州のボンネビルで毎年開催されています。

バイクには白銅が提供したアルミ材も使用された2019年大会では世界最速記録を更新しました。

最近では、3Dプリンター造形部品も使用されています。

コマ大戦



コマ大戦とは、全国の製造業者が本気で制作したコマを持ち寄って戦うトーナメント式の大会です。各県で高校生コマ大会も開催されています。

神奈川県高校生コマ大戦には白銅が材料を支給して協賛するなど、日本のモノづくりの発展のための活動を行っています。

下町ボブスレー

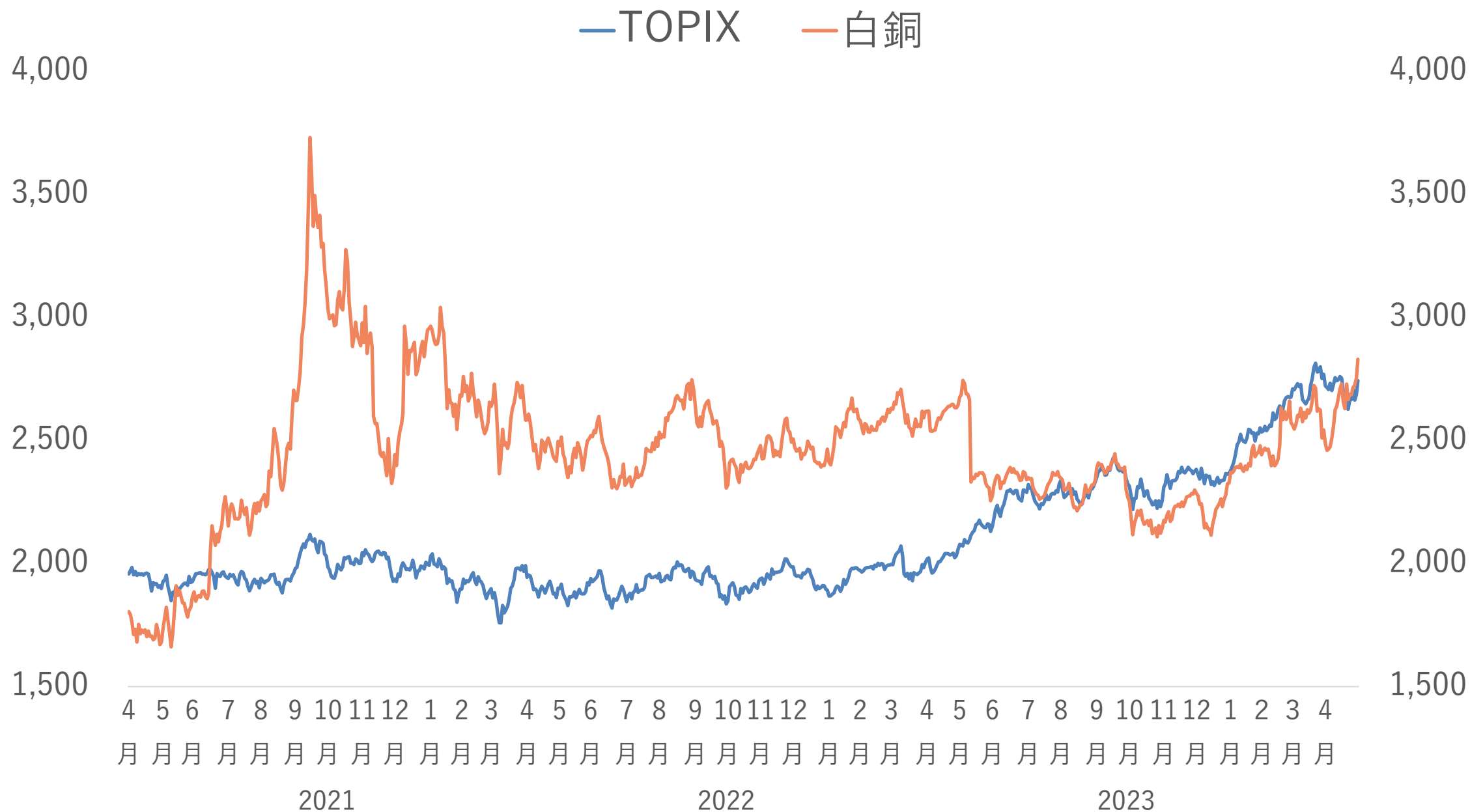


下町ボブスレーは、大田区の小さな町工場が中心となり、世界トップレベルのソリを作り、産業のまち大田区の「モノづくりの力」を世界に発信するプロジェクトです。

下町ボブスレーの材料は白銅が無償提供しており、製作されたボブスレーは2023年1月の世界選手権で19位の成績を残しました。

(写真提供：国際ボブスレー連盟IBSF)

参考指標 ～株価推移～



TOPIX

白銅

■ 白銅公式SNSアカウントについて

弊社では、LINE、Facebookの公式アカウントを開設し、商品紹介や展示会の出展案内などのお役立ち情報を定期的に発信しております。以下のQRコードから、是非、お友だち追加をお願いします！



■ 本資料における注意事項

この資料には、2024年5月現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれています。世界経済・競争状況等に関わるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の数値と大幅に異なる可能性があります。

■ お問い合わせ先

白銅株式会社 経営企画課
メールアドレス：hkdkeiki@hakudo.co.jp
ホームページ：www.hakudo.co.jp